

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
保育内容・音楽表現Ⅰ	演習	1	朝野典子・井本英子・中西京子 松井萌・的場里美・李家和馬

記載不要

【授業のテーマ及び到達目標】

この授業のテーマは、「感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする」ことを目指す保育内容・表現の主旨に基づき、とくに音楽表現におけるねらいや内容、指導法、計画について学んでいくことである。到達目標は以下の通りである。

- ① 幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本に基づき、領域「表現」のねらい及び内容を理解し、さらに音楽活動と関連させて説明することができる。
- ② 幼児の発達や学びの過程を踏まえて、具体的な指導場面を想定して音楽活動を取り入れた保育を構想する方法（情報機器及び教材の活用を含む。）を修得し、保育を構想することができるようになる。

【授業の概要】

幼稚園教育要領における幼稚園教育の基本、領域「表現」のねらい及び内容並びに全体構造を理解する。それを踏まえて、グループワークや模擬保育とその振り返りを通して、幼児が経験し身に付けていく音楽活動の内容を具体的な幼児の姿と関連づけながら実践できるように必要な音楽表現の技能を身に付ける。またタブレット等のアプリを活用した指導法についても学ぶ。

【全体の授業計画・内容】

1. 幼稚園教育の基本と領域「表現」のねらい及び内容
事前学修課題：シラバスを熟読し、関係した書籍等を読む。【0.5 時間】
事後学修課題：授業内容を各自でまとめ理解する。【0.5 時間】
2. 幼児の発達と音楽的発達
事前学修課題：幼児の発達について調べる。【0.5 時間】
事後学修課題：授業内容を各自でまとめ音楽的発達について理解する。【0.5 時間】
3. 幼児の発達と表現
事前学修課題：幼児の発達について復習する。【0.5 時間】
事後学修課題：授業内容を各自でまとめ幼児の表現について理解する。【0.5 時間】
4. 音楽・造形・身体表現
事前学修課題：造形や身体表現に関係した書籍等を読む。【0.5 時間】
事後学修課題：授業内容を各自でまとめ各分野とのかかわりについて深く知る。【0.5 時間】
5. 歌う表現活動
事前学修課題：課題曲を練習する。【0.5 時間】
事後学修課題：課題曲を復習して楽曲について深く知る。【0.5 時間】
6. あそび歌 ーさまざまな情報機器を活用した歌の背景（季節や行事や分野など）の習得と実演ー
事前学修課題：課題曲を練習する。【0.5 時間】
事後学修課題：実践できるように課題曲を復習する。【0.5 時間】
7. 音を豊かに捉える感性の育成 ー環境構成や言葉がけ、援助の方法などー
事前学修課題：課題曲を練習する。【0.5 時間】
事後学修課題：実践できるように課題曲を復習する。【0.5 時間】

<p>8. 楽器を使った表現活動とその援助の手法</p> <p>事前学修課題:課題曲を練習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:実践できるように課題曲を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>9. 幼児の表現活動を育む手法 ー楽器アンサンブルを学ぶー</p> <p>事前学修課題:課題曲を練習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:実践できるように課題曲を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>10. 音楽と身体表現活動 ー幼児の表現をより豊かなものに導くー助としての音楽の役割ー</p> <p>事前学修課題:課題曲を練習する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:実践できるように課題曲を復習する。【0.5 時間】</p>
<p>11. 音楽表現活動を取り入れた保育構想① ー指導案の作成、模擬保育と振り返りー</p> <p>事前学修課題:指導案を作成する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:授業内容を振り返り指導案を修正する。【0.5 時間】</p>
<p>12. 音楽表現活動を取り入れた保育構想② ーポータルフォリオやICT等の活用、模擬保育と振り返りー</p> <p>事前学修課題:模擬保育の準備をする。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:授業内容を振り返り指導案を修正する。【0.5 時間】</p>
<p>13. 音楽表現活動を取り入れた保育構想③ ー小学校の音楽科とのつながり、模擬保育と振り返りー</p> <p>事前学修課題:小学校の音楽科について調べる。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:授業内容を振り返り指導案を修正する。【0.5 時間】</p>
<p>14. 音楽表現活動を取り入れた保育構想④ ータブレット等のアプリを用いた事例などユニークな表現活動事例の検証、模擬保育と振り返りー</p> <p>事前学修課題:模擬保育の準備をする。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:授業内容を振り返り指導案を修正する。【0.5 時間】</p>
<p>15. まとめ ー試験・発表と振り返りー</p> <p>事前学修課題:試験の準備学習をする。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題:試験の振り返りから実践を想定した保育案を更に考える。【0.5 時間】</p>
<p>【学習のあり方】</p> <p>次回の課題に関して関心を持ち、情報収集を行うこと。課題曲については習熟しておくこと。習得した技術・技能を向上させるために復習すること。</p>
<p>【成績評価】</p> <p>学習意欲及び授業内での習熟度（60%）、授業内発表及び試験（40%）</p> <p>上記2項目のそれぞれ60%以上の点数取得が合格条件。</p>
<p>【課題（試験・レポート等）に対するフィードバックの方法】</p> <p>小テストやレポートには適宜コメントを記入或いは説明・指導をして返却する。</p>
<p>【テキスト】</p> <p>渡辺厚美・岡崎裕美（編者）『コンパクト版保育内容 音楽表現』一藝社</p>
<p>【参考文献】</p> <p>幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針、各解説書</p>
<p>【実務経験の有無】</p> <p>無</p>